

令和5年度 新潟市秋葉区社会福祉協議会 事業報告

総 括

秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画「人がつながり、ともに支え合う、やさしいまち」及び新潟市社会福祉協議会福祉ビジョン2021「支え合い、ともに笑顔で暮らすまち『にいがた』」の基本理念の基に、地域コミュニティ協議会や地区社会福祉協議会、自治会・町内会、民生委員児童委員等地域の関係団体や関係機関及び事業者、行政と連携・協働し、様々な活動に取り組みました。

地域福祉活動計画の推進では、区内全ての地域コミュニティ協議会・地区社会福祉協議会で地域福祉懇談会を年2回開催し、1回目は令和5年度の取り組みの確認、2回目はこれまでの活動を通しての課題や評価、次年度へ向けての方向性の確認を行いました。また、取り組みにあたっては、支え合いのしくみづくり会議の内容を全地区で取り入れるなど、支え合いのしくみづくりと一体的に行いました。

制度の狭間や社会的孤立に起因する様々な複合的な地域生活課題には、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）を中心に、個別ケースの対応やひきこもり支援に関する取り組み、ひとり親世帯を対象とした食料支援等を行いました。食料支援については、3年目となることから、今後の食料支援の必要性やひとり親世帯が抱える課題に取り組むうえでの方向性を検討するため、アンケート調査も併せて実施しました。

また、共同募金に対する様々な意見が地域住民から寄せられていることから、「赤い羽根共同募金」をテーマに新潟市共同募金委員会秋葉区分会と共催で自治会・町内会長を対象に区社協福祉推進会議を開催し、地域福祉課題と地域の取り組みに赤い羽根共同募金が重要な財源になっていることを説明することができました。

さらに、3年ぶりの対面によるボランティア交流会や、学校等における福祉・ボランティアの学び、併せて障がいの理解や親亡き後の障がいのある方の生活など地域生活課題に対する講座の開催に取り組みました。

他にも、地域とあらゆる事業所が連携・協働して支え合う地域づくりを進めるための社会福祉法人の公益的な取り組みに関するパンフレットの作成や、災害時の備えとして地域との連携の重要性から、金津地区を被災地と想定した災害訓練を社協役員・行政・地域住民・青年会議所等の関係団体と行いました。

今後、さらに課題や取り組みを整理し、次年度以降も継続した取り組みを進めていくことが求められます。

1 地域福祉活動推進事業

地区社協、コミ協、自治会・町内会を中心とした地区住民主体の地域福祉活動が進められるよう各地区の地域性や取組み状況に応じた支援を行いました。

(1) 地区社協活動交付金による支援

地区社協活動交付金の交付額の算出方法は「地区の前年度社協会員会費納入額の25%+全地区前年度会費納入額×5%÷11地区」とし、以下の通り交付しました。

また、活動交付金の交付に加え、地区担当職員を中心に地区社協活動に対する様々な支援を行いました。

地区社協名	地区社協活動交付金（円）	
	R5 年度交付額	R4 年度交付額
新津中央地区社会福祉協議会	440,575	457,303
新津西部地区社会福祉協議会	610,025	618,271
荻川地区社会福祉協議会	772,477	759,066
満日地区社会福祉協議会	108,275	109,716
新津東部地区社会福祉協議会	517,427	535,016
阿賀浦地区社会福祉協議会	184,725	182,753
新関地区社会福祉協議会	126,575	128,316
小合地区社会福祉協議会	195,625	199,281
金津地区社会福祉協議会	322,400	328,361
小須戸地区社会福祉協議会	299,175	307,811
山の手地区社会福祉協議会	202,875	199,873
合 計	3,780,154	3,825,767

(2) 地域福祉活動計画推進事業助成

地区社協やコミ協が行う秋葉区地域福祉活動計画の推進に寄与する事業や独自の企画と方法に基づいた先駆的な20事業に対して助成をしました。

番号	地区	地区社協・コミ協	事業名	参加者等	助成額
1	荻川	荻川コミュニティ 振興協議会	あいさつ運動推進事業	18,000名	60,000円
2			おぎかわあったかネット 見守り協力員交流会	62名	36,601円
3			支え合い関係資料の一 体化事業	28名	60,000円
4	満日	満日地区社会福祉 協議会	満日声かけ訪問	23名	26,285円
5		満日コミュニティ 協議会	休日親子ふれあい広場	44名	32,360円
6			防犯教室・交通安全教 室	36名	19,645円
7	新津 東部	新津東部コミュニ ティ協議会	初夏の新津川遊歩道 を歩きましょう	201名	60,000円
8			第15回ふれあい健康 づくりの集い…ミニ健 康教室	65名	60,000円
9	阿賀浦	阿賀浦コミュニ ティ協議会	困った時の相談シート 配布事業	1,446名	60,000円
10			歴史の旅「越後七不思 議巡りと新潟消防局見 学の体験」	24名	60,000円
11			文豪坂口安吾「安吾 忌」開催事業	52名	60,000円
12	小合	小合地域コミュニ ティ協議会	地域見守り事業	500名	60,000円
13	金津	金津コミュニティ 振興協議会	安心、安全手作り料理 講座	60名	60,000円
14			金津地区文化の日	500名	60,000円
15			コミ協主催 令和5年度 防犯懇談会	45名	60,000円
16	小須戸	小須戸コミュニ ティ協議会	ほっとカフェ	1,200名	60,000円
17			まちセンマルシェ	2,300名	60,000円
18			サードプレイス	87名	60,000円
19	山の手	山の手コミュニ ティ協議会	イルミネーション事業	39名	55,183円
20			レクリエーションダン ス講習会	29名	19,348円
R5 年度合計			20 事業	24,741名	1,029,422円
R4 年度合計			19 事業	24,758名	972,605円
R3 年度合計			13 事業	5,298名	656,917円

(3) 区社協福祉推進会議

地域における支え合い、助け合い活動を推進するため、自治会・町内会長、秋葉区社協役員、新潟市共同募金委員会秋葉区分会推進委員を対象に、「赤い羽根共同募金」に係るアンケート調査結果報告及び、今年度の依頼方法や用途について説明を行い、いま求められている地域福祉について考える機会として開催しました。

開催日/会場/参加者	内容	参加者
①令和5年6月24日(土) 午後7時～8時15分 新津地域交流センター 3階多目的ホール	・基調講演 「地域福祉課題とこれからの地域福祉 ～住民主体の活動と共同募金運動～」 講師：新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 青木 茂 氏	①58名 ②38名
②令和5年6月30日(金) 午後2時～3時15分 小須戸まちづくりセンター 3階多目的ホール	・秋葉区社協の活動について ・赤い羽根共同募金について ・助成金について	
自治会・町内会長、役員、秋葉区分会推進委員		

(4) 地域コミュニティにおけるサロン・支え合いのしくみづくり等に関する事業説明会

地区社協（コミ協）、自治会・町内会、地域の茶の間（サロン）、老人クラブのほか、地域で活動する団体の依頼により事業説明を47回行いました。

番号	地区	開催日	団体名	内容	参加者
1	新津中央	5/9	田家元気で楽しくすごそう会	支え合いのしくみづくり ・居場所の意義について	16名
2		7/28	いきいきお茶の間	支え合いのしくみづくり ・居場所の意義について	17名
3		8/10	二の丁よつば会	支え合いのしくみづくり ・居場所の意義について	10名
4		8/22	新津中央地区民生委員児童委員協議会(三役)	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて	4名
5	新津西部	7/13	古田親盛会女性部	支え合いのしくみづくり ・居場所の意義について	19名
6		8/24	古田町内会(三役、福祉部、民生委員児童委員)、新津西部コミュニティ協議会、新津西部地区社会福祉協議会	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて	12名

7		10/26	天神町内会	居場所の意義について	14名	
8		12/5	いきいきサロンみゆき	地域の支え合いについて	20名	
9	荻川	7/2	荻川コミュニティ振興協議会（おぎかわあったかネット見守り協力員交流会）	見守りの必要性について	52名	
10		9/10	長割自治会お茶の間サロン	居場所の意義について・認知症の正しい理解について	7名	
11		9/21	荻川地区民生委員児童委員協議会、荻川地区協議会、荻川地区社会福祉協議会	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて	5名	
12		9/30	車場3丁目町内会	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて	8名	
13		10/3	こがね町自治会	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて	5名	
14		11/12	秋葉区老連荻川地区協議会	地域の支え合いについて	59名	
15		12/3	荻川コミュニティ振興協議会（荻川支えあいフォーラム）	支え合いの必要性について	36名	
16		満日	6/15	満日コミュニティ協議会役員	社協事業について	5名
17			9/7	満日コミュニティ協議会（生き活き講座）	認知症の正しい理解について	6名
18	新津東部	7/7	なかよし会	支え合いのしくみづくりについて	10名	
19		8/28	ロコモ予防スマイルクラブ	支え合いのしくみづくりについて	9名	
20		9/27	草水町ちゃおの会	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて・災害ボランティアセンターについて	18名	
21		2/17	新津東部コミュニティ協議会（常任委員・福祉委員合同研修会）	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて	40名	
22	阿賀浦	8/24	東金沢自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	3名	
23		8/24	大安寺自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	4名	
24		8/25	東町町内会	緊急情報キットを活用し	2名	

				た見守りについて	
25		8/29	中新田自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	6名
26		9/1	新金沢町自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	5名
27		10/2	中新田お楽しみ会	支え合いのしくみづくりについて	9名
28		10/1	大安寺自治会（防災訓練）	緊急情報キットを活用した見守りについて	33名
29		10/19	いきいきサロン大安寺	緊急情報キットを活用した見守りについて・支え合いのしくみづくりについて	11名
30	小合	5/30	蕨曾根いきいきサロン	居場所の意義について	6名
31		6/5	大鹿ふれあいサロン	支え合いのしくみづくりについて	16名
32		6/7	小合地区社会福祉協議会（サロン代表者会議）	支え合いのしくみづくりについて	27名
33		8/8	サロンさくら会	サロンについて	5名
34		8/29	サロンとき	支え合いのしくみづくりについて	12名
35		10/26	小合小学校4年生	サロンについて	16名
36		金津	5/25	金津地区社会福祉協議会(地区社協勉強会)	社協事業、支え合いのしくみづくりについて
37	8/18		お茶の間は一つ	サロンについて	1名
38	9/11		西古津ふれあいサロン	支え合いのしくみづくりについて、認知症の正しい理解について	24名
39	10/13		さわやか朝日	支え合いのしくみづくりについて	13名
40	10/19		金津地区社協の茶の間「いっぷく」	支え合いのしくみづくりについて	40名
41	小須戸	9/13	横川浜の茶の間	支え合いのしくみづくりについて	13名
42		10/12	ふれあいサロン文京	支え合いのしくみづくりについて	8名
43		2/18	水田高齢者クラブ	支え合いのしくみづくりについて	18名

44	山の手	10/11	矢代田公会堂茶の間	支え合いのしくみづくりについて	13名
45		10/19	いこてば、こいてば、ふれあい会館	支え合いのしくみづくりについて	23名
46		11/24	松ヶ丘さくら会	支え合いのしくみづくりについて	13名
47	小須戸・山の手	12/13	小須戸コミュニティ協議会、山の手コミュニティ協議会、小須戸中学校	歳末ふれあい弁当配食事業及び見守りについて	38名
R5年度合計				47箇所	751名
R4年度合計				25箇所	457名
R3年度合計				50箇所	750名

(5) 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（2021～2026）推進のため、秋葉区健康福祉課と合同事務局として委員会及び福祉懇談会を開催しました。

<推進委員会>

回	開催日／会場	内容
第1回	令和5年7月14日（金） 新津健康センター3階 会議室 参加者16名	・副委員長の選任について ・地域福祉計画・地域福祉活動計画における秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について
第2回	令和6年3月5日（火） 新津健康センター会議室 参加者14名	・秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について ・令和6年度委員改選について

<福祉懇談会>

番号	地区	開催日	会場	参加人数
1	新津中央コミュニティ協議会	令和5年6月12日（月）	新津地域交流センター	8名
		令和6年1月11日（木）		14名
2	新津西部コミュニティ協議会	令和5年5月27日（土）	コミュニティスペースやまや	12名
		令和5年12月16日（土）		14名
3	荻川コミュニティ振興協議会	令和5年6月15日（木）	荻川コミセン	19名
		令和6年1月18日（木）		20名
4	満日コミュニティ協議会	令和5年6月27日（火）	旧満日小学校	14名
		令和6年1月25日（木）		14名
5	新津東部コミュニティ協議会	令和5年5月18日（木）	勤労青少年ホーム	6名
		令和6年1月18日（木）		6名
6	阿賀浦コミュニティ協議会	令和5年6月23日（金）	新津地域学園	11名
		令和5年12月14日（木）		14名

7	新関コミュニティ協議会	令和5年7月11日(火)	新関コミセン	9名
		令和5年12月20日(水)		16名
8	小合地域コミュニティ協議会	令和5年6月7日(水)	小合コミセン	16名
		令和6年1月16日(火)		22名
9	金津コミュニティ振興協議会	令和5年5月28日(日)	金津コミセン	17名
		令和6年2月1日(木)		21名
10	小須戸コミュニティ協議会	令和5年6月19日(月)	小須戸まちづくりセンター	10名
		令和6年1月22日(月)		7名
11	山の手コミュニティ協議会	令和5年5月31日(水)	小須戸地区ふれあい会館	17名
		令和6年1月30日(火)		8名
11 地区合計				295名

(6) 地域ふれあい事業

自治会・町内会が行う多世代交流等を目的とした55事業に助成し、地域のつながりや見守り、担い手育成のきっかけづくりを支援しました。

番号	地区	自治会・町内会	事業名	参加者	助成額
1	新津中央	本町2丁目2区町内会 善道町1丁目自治会 善道町2丁目町内会	三善道町内会夏休みふれあい事業	70名	30,000円
2			三善道町内会コキア植栽ふれあい事業	44名	30,000円
3			三善道町内会音楽会ふれあい事業	54名	20,000円
4		秋葉1丁目町内会 秋葉2丁目町内会 秋葉3丁目町内会	秋葉納涼夏祭り	253名	30,000円
5		中沢町町内会	令和5年度中沢町三世代交流ふれあい昼食会	23名	10,000円
6			令和5年度中沢町一人暮らし・寝たきり高齢者友愛訪問	36名	10,000円
7		新津本町1丁目町内会	避難訓練	40名	10,000円
8		善道町1丁目自治会	善道町1丁目自主防災会図上防災訓練	31名	10,000円
9	新津中央・新津西部	美幸町町内会 新津本町1丁目町内会	美幸町夏祭り・盆踊り大会	162名	20,000円
10			ハロウィンお楽しみ会	122名	20,000円
11	新津西部	南町二区町内会	令和5年夏休みラジオ体操交流	34名	10,000円
12			令和6年餅つき大会交流	40名	10,000円

13		緑町町内会	新津緑町町内会納涼会	33名	10,000円	
14		新栄町町内会	新栄町大運動会	120名	10,000円	
15	新栄町夏祭り		150名	10,000円		
16	新栄町支え合い移動支援		11名	10,000円		
17	こがね町自治会		こがね町桜まつり 観桜会	34名	10,000円	
18			「こがね町まつり」事業	105名	10,000円	
19	荻川	中野1丁目～5丁目町内会	中野1丁目～5丁目町内会中野まつり	150名	50,000円	
20		北潟町町内会	北潟町内高齢者ふれあい事業	29名	10,000円	
21			北潟町内会ふれあい事業の昼食会	24名	10,000円	
22		みそら野町町内会	みそら野町内会子どもイベントイザカエルキャラバンと大くじ引き大会	89名	10,000円	
23	満日	満願寺町町内会	満願寺町町内会の祭り	108名	10,000円	
24		七日町町内会	七日町町内秋祭り	74名	10,000円	
25	新津 東部	新町町内会	地域交流	47名	10,000円	
26			地域交流	39名	10,000円	
27			地域交流	39名	10,000円	
28		草水町町内会	「磐越ものがたり号」復活をお祝いしましょう	100名	10,000円	
29			くそうず ふれあいウオーク!	70名	10,000円	
30			灯籠祭り	210名	10,000円	
31			滝谷本町町内会	滝谷本町町内会夏祭り	64名	10,000円
32		飯柳自治会		子供神興祭	26名	10,000円
33				小口若宮廟～秋葉湖周回ハイキング	8名	7,208円
34				輪投げ交流	16名	10,000円
35		金沢町2丁目自治会 金沢町3・4丁目町内会	なじらね会「ふれあいお楽しみ会」	40名	20,000円	
36		柄目木自治会	塞の神	135名	10,000円	

37	阿賀浦	新金沢町自治会	公園周辺の「落葉回収」	32名	10,000円
38			「イルミネーション」飾り付け交流会	23名	10,000円
39		中新田自治会	塞の神、新年会	87名	10,000円
40	阿賀浦 新関	大安寺自治会	大安寺まつり	212名	20,000円
41		六郷自治会	大安寺賽ノ神事業	85名	19,411円
42	新関	市新自治会	市新夏祭り	34名	10,000円
43			ふれあい昼食会	20名	10,000円
44			市新ふれあい昼食会	20名	10,000円
45		岡田自治会	岡田神明宮夏祭り	60名	10,000円
46		新郷屋自治会	レコード鑑賞会	10名	5,000円
47			塞ノ神	34名	10,000円
48	小合	小戸下組町内会	町内会ふれあい事業	24名	10,000円
49			町内会ふれあい事業	23名	10,000円
50			小戸下組ふれあい事業	20名	10,000円
51	金津	西島自治会	西島諏訪神社秋季祭礼	61名	10,000円
52			西島ふれあい敬老会	32名	10,000円
53			西島のこれからを考える会	13名	6,500円
54		西古津自治会	西古津夏祭り	190名	10,000円
55		金津自治会	ふれあいお楽しみ会	51名	10,000円
R5 年度合計			55 事業	3,661名	698,119円
R4 年度合計			32 事業	2,478名	457,854円
R3 年度合計			9 事業	605名	110,000円

(7) 地域歳末たすけあい事業

地域住民同士の交流を目的とする歳末時期の17事業に対して助成し支援を行いました。また、事業を通して地域の関係団体との協働を促進し、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金のPRを行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	田家3丁目町内会	田家3丁目高齢者見守り事業 一人暮らしお年寄	21名	10,000円

			りクリスマスプレゼント		
2		秋葉3丁目町内会	秋葉3丁目町内会忘年会	19名	10,000円
3	新津西部	南町二区町内会	おうちにサンタがやってくる	48名	10,000円
4	満日	満日コミュニティ協議会	賽の神（どんど焼き）行事	70名	96,651円
5	阿賀浦	新金沢町自治会	イルミネーション点灯式	100名	10,000円
6	小合	小戸下組町内会	町内餅つき大会	40名	10,000円
7		小合地域コミュニティ協議会	小合クリスマスの集い	96名	91,239円
8	金津	西古津自治会	クリスマスお楽しみ会	45名	10,000円
9		金津コミュニティ振興協議会	金津地区ニューイヤーコンサート	102名	100,000円
10	新関	岡田自治会	岡田自治会 塞の神	40名	10,000円
11		市新自治会	市新さいの神	40名	10,000円
12		大関自治会	賽の神	80名	10,000円
13		おひさま保育園OB・OG会	子ども向けのクリスマス会	45名	17,932円
14	小須戸	小須戸コミュニティ協議会	クリスマスお楽しみ会	78名	45,000円
15	山の手	鎌倉自治会	鎌倉神明宮奉納注連縄打ち	26名	10,000円
16		山の手コミュニティ協議会	地域の文化継承事業	29名	57,165円
17	秋葉区	特定非営利活動法人ディンプルアイランド	にいがた秋葉っ子ふゆまつり	3,500名	100,000円
R5 年度合計			17 事業	4,379名	607,987円
R4 年度合計			15 事業	4,153名	406,404円
R3 年度合計			12 事業	424名	252,657円

（8）歳末除雪見守り事業

歳末たすけあい事業として、見守り意識の醸成と身近な地域における支え合いの輪を広げるため、住民同士の除雪活動の11事業に対して助成し、支援を行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者・援助者	助成額
1	新津中央	善道町1丁目自治会	善道町1丁目内通学路と高齢者宅前通路の除雪	72名	10,440円

2		田家3丁目町内会	田家3丁目高齢者見守り除雪活動	31名	22,393円
3		秋葉3丁目町内会	歳末除雪見守り事業	12名	30,000円
4	新津西部	新栄町町内会	新栄町除雪見守り隊	70名	30,000円
5	荻川	中野2丁目町内会	中野2丁目町内除雪見守り事業	266名	30,000円
6	阿賀浦	新金沢町自治会	歳末除雪見守り	41名	30,000円
7	小合	小戸下組町内会	小戸下組町内会除雪見守り事業	18名	30,000円
8	金津	東島町内会	東島除雪応援隊による除雪活動	118名	30,000円
9		西古津自治会	除雪見守り事業	272名	30,000円
10	新関	小口自治会	小口除雪見守り隊	47名	30,000円
11	山の手	矢代田南自治会	南自治会除雪見守り隊	318名	22,524円
R5年度合計			11事業	1,265名	295,357円
R4年度合計			9事業	229名	248,731円
R3年度合計			12事業	464名	295,140円

(9) 福祉団体への助成

区内で活動する団体へ事業費を助成し、事業が円滑に行えるよう1団体へ支援しました。

助成団体	助成額
秋葉区ボランティア連絡協議会	70,000円
R5年度合計 (1団体)	70,000円
R4年度合計 (3団体)	123,000円
R3年度合計 (2団体)	89,500円

(10) 点字録音広報事業【市受託事業】

区だより及び公共性のある生活情報を点字版・音声訳版で発行し、視覚障がい者に時刻表、カレンダー等の情報を提供しました。

内容	対象者	種別	回数		
			R5年度実績	R4年度実績	R3年度実績
秋葉区だより 【委託事業】	視覚障がい者	点訳	24回	24回	24回
		音声訳	24回	24回	24回
生活情報※ 【委託事業】	視覚障がい者	点訳	2回	2回	2回
区社協だより 【自主事業】	視覚障がい者	点訳	3回	3回	3回
		音声訳	3回	3回	3回

※時刻表とカレンダー

(11) 地域包括ケア推進事業【市受託事業】

地域福祉計画・地域福祉活動計画と一体となった取り組みを進めていくために、地区ごとの課題は地域福祉懇談会を基に地区ごとに検討、取り組みを行い、支え合いのしくみづくり会議では、第2層は圏域の課題について、第1層は秋葉区共通の課題や第2層で解決できない課題について検討し、地域福祉活動に活かしていくことでより良い地域づくりにつなげていく取り組みを行いました。

<支え合いのしくみづくり会議>

区域	会議名	開催日/会場	内容
第1層	秋葉区支え合いのしくみづくり会議	令和5年6月28日(水) 新津地域交流センター 3階 301・302 研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・2層支え合いのしくみづくり会議報告 ・今年度の取り組みについて ・認知症の取り組みについて
		令和6年3月13日(水) 新津地域交流センター 2階 201・202 研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・2層支え合いのしくみづくり会議報告 ・今年度のふり返りについて ・令和6年度の取り組みについて
第2層	新津第一・第二圏域支え合いのしくみづくり会議	令和5年6月8日(木) 新津地域交流センター 2階 201・202 研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・推進員、構成員紹介 ・昨年度のふり返り ・今年度の取り組みについて ①緊急情報キットの活用方法について ②見守りにおける認知症の対応について ・令和5年度の取り組みについて(2層3圏域共通)
		令和6年2月8日(木) 新津地域交流センター 2階 203・204 研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度のふり返り ・令和6年度の取り組みについて ①圏域の取り組みについて ②秋葉区全体の取り組みについて
	新津第五圏域支え合いのしくみづくり会議	令和5年6月5日(月) 新津地域学園 3階研修室 304	<ul style="list-style-type: none"> ・推進員、構成員紹介 ・昨年度のふり返り ・今年度の取り組みについて ①見守り対象外世帯の課題について

小合・金津・ 小須戸圏域支 え合いのしく みづくり会議		②支え合いのしくみづくりの取り組 み方法について（地域の相談窓口 について） ・令和5年度の取り組みについて（2層 3圏域共通）
	令和6年2月5日（月） 新津地域学園 3階研修室306	・今年度のふり返り ・令和6年度の取り組みについて ①圏域の取り組みについて ②秋葉区全体の取り組みについて
	令和5年6月7日（水） 小須戸地区ふれあい会館 研修室1.2	・推進員、構成員紹介 ・昨年度のふり返り ・今年度の取り組みについて ①支え合いのしくみづくりの周知につ いて ②圏域全体での取り組みについて ・令和5年度の取り組みについて（2層 3圏域共通）
	令和6年2月7日（水） 金津地区コミュニティセ ンター 和室A、B	・今年度のふり返り ・令和6年度の取り組みについて ①圏域の取り組みについて ②秋葉区全体の取り組みについて

<研修会>

開催日／会場／参加者	内容
令和5年11月8日（水） 新津地域交流センター 3階多目的ホール 構成員、見守り活動を行っ ている団体等 計40名	支え合いのしくみづくり研修会（第1層・第2層合同開催） 講演 「認知症の人の理解とコミュニケーション方法 ～してはいけない方法と困ったときの対応法～」 講師 公益社団法人 認知症の人と家族の会 新潟県支部 副代表 等々力 務 氏

<地区ごとのしくみづくり及び取り組み>

地区	取り組み
新津第一・第二圏域 新津中央	<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協との打ち合わせ(今年度の取り組みの確認) ・コミ協健康福祉部打ち合わせ ・コミ協 自学ひろば(学習習慣支援)年間22回 ・コミ協 新潟弁ラジオ体操を通じた交流(平日毎日実施) ・コミ協主催のつるしびな飾りを通じたつながり(コミ協とサロン団体とのつながり、社協登録ボランティアによる作製を通じた人と人とのつながり) ・三善道憩いの場「絆」(週1開催)、夏休み子どもの居場所(3回) ・善道町1丁目自治会自主防災(図上)訓練、相談 ・歳末ふれあい弁当配食を通じた見守りについて意見交換(地区民協三役) ・本町2丁目1区町内会と明治安田生命との連携(打合せ、合同清掃活動) ・秋葉2丁目ゴミだし支援事業(秋葉2丁目) 相談及び打ち合わせ、ふり返り ・秋葉1丁目町内会と支え合い除雪検討打ち合わせ、町内会と新津高校との支え合い除雪打ち合わせ ・支え合いのしくみづくり啓発(田家元気ですごそう会、いきいきお茶の間、二の丁よつば会)

新津第五圏域	新津西部	<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協との打ち合わせ(今年度の取り組みの確認) ・新栄町支え合い移動支援検討会(町内会とほっとサポートしんえい検討会4回)、覚書取り交わし、10月移動支援開始(いきいきサロン新栄町、しゃっきり体操ふれあいクラブ(新津一中生徒同行))、ふり返り2回、移動支援継続 ・新栄町と新津緑町支え合い移動支援検討会、試行送迎実施(サロンみどり) ・古田町内会歳末ふれあい弁当配食を通した見守り(検討会：民生委員、町内会三役、福祉部、コミ協)、(実施：民生委員、町内会三役、福祉部)、(ふり返り：民生委員、町内会、コミ協、地区社協) ・ビジネスみゆき(生活支援)活動取材 ・天神町内会居場所づくり打ち合わせ(町内会、コミ協、地区社協)、サロンの意義説明会(町内会、若葉会)、検討会2回(町内会、若葉会) ・支え合いのしくみづくり啓発(古田親盛会女性部、天神町内会、いきいきサロンみゆき)
	荻川	<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協(地区社協)との打ち合わせ(今年度の取り組みの確認、定例会) ・荻川地域福祉推進連絡会議(幹事会2回、全体会議2回) ・おぎかわあったかネット見守り協力員交流会(見守りの必要性について説明) ・荻川支えあいフォーラム(新津第二中学校生徒参加)(支え合いの必要性について説明) ・地域の茶の間「荻川やすらぎの間」運営(週1) ・荻川やすらぎの間支え合い移動支援(検討会4回、覚書取り交わし、移動支援2月開始、ふり返り、移動支援継続) ・荻川地区福祉活動ファイル作成支援 ・相談一覧表作成支援 ・結小学校5学年総合学習(講師：荻川地区社会福祉協議会) ・荻川子ども食堂開催、川口ほうかご広場と荻川子ども食堂との連携 ・歳末ふれあい弁当配食を通した見守りの検討(荻川地区全体会)(車場3丁目町内会、民生委員)(こがね町自治会、民生委員)、実施(車場3丁目、こがね町)、ふり返り ・秋葉区老連荻川地区協議会交流会(地域の支え合いについて説明) ・居場所の意義・認知症の正しい理解について説明(長割自治会お茶の間サロン)
	満日	<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協三役との打ち合わせ(今年度の取り組みについて) ・買い物送迎支援 コミ協役員と今後の取り組みについて打ち合わせ、利用者との意見交換会、施設との意見交換会、全体振り返り会、打ち合わせ会(コミ協、施設、社協出席) ・満日声かけ訪問活動打ち合わせ会(コミ協、訪問員出席) ・障がいの理解の講座 ・認知症講演会(生き生き講座)にて認知症のチラシを活用し、正しい理解について周知
新津東部	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員会三役との打ち合わせ(今年度の取り組みについて) ・草水町町内会との打ち合わせ(防災を通した見守りについて) ・草水町ちゃおの会防災研修会(歳末ふれあい弁当配食を通した見守りについて説明) ・歳末ふれあい弁当配食を通した見守りについて(新町・草水町)民生児童委員との打ち合わせ、実施 ・サロン情報交換会 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 常任委員・福祉委員合同研修会 ・ ゴミだし支援事業の反省会（新町）
	阿賀浦	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミ協事務局長との打ち合わせ（緊急情報キットについて） ・ 緊急情報キットを活用した見守りに関する意見交換会 東金沢、大安寺、東町、中新田、新金沢町 ・ 緊急情報キットを活用した見守りの周知（大安寺避難訓練、大安寺いきいきサロン） ・ 新金沢町自治会見守り活動について 自治会長と相談、自治会役員との打ち合わせ（今後の取り組みについて）
	新関	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミ協福祉健康部役員との打ち合わせ（支え合いのしくみづくりについて） ・ 三者（小学校・保育園・コミ協）合同避難訓練、防災講演会 ・ コミ協役員との打ち合わせ（今年度の取り組みについて） ・ 移動支援についての検討（特養こぐち苑との打ち合わせ、検討会）
小合・金津・小須戸圏域	小合	<ul style="list-style-type: none"> ・ サロン運営相談（蕨曾根いきいきサロン、サロンさくら会、大鹿ふれあいサロン） ・ 支え合いのしくみづくりの周知（大鹿ふれあいサロン、蕨曾根いきいきサロン、サロンさくら会、サロンとき） ・ 住民主体の訪問型生活支援の相談（小戸下組町内会） ・ 小合小学校地域交流（サロンについて説明、地域交流、まとめ） ・ 歳末ふれあい弁当配食事業、意見交換、実施、ふり返り
	金津	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区社協勉強会（支え合いのしくみづくりの周知） ・ 歳末ふれあい弁当配食事業について検討 ・ ゴミ出し支援事業の反省会（金津、古津） ・ 支え合いのしくみづくりの周知（お茶の間は一つ、西古津ふれあいサロン、さわやか朝日、金津地区社協の茶の間「いっぷく」）
	小須戸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域お手伝い隊（反省会、打ち合わせ、課題の検討） ・ 歳末ふれあい弁当配食を通じた見守りに関する（中学生との顔合わせ、実施、ふり返り） ・ 小須戸移動支援検討、本格実施（デイサービスセンター緑花園との連携、コミ協、自治会・町内会、構成員など打合せ、運転レクチャー、試行運転、ふり返り、ボランティアへの説明会） ・ 支え合いのしくみづくりの周知（地域の茶の間こすど、横川浜の茶の間、ふれあい文京、水田高齢者クラブ）
	山の手	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支え合いのしくみづくりの周知（いこてばこいてば、矢代田公会堂茶の間、松ヶ丘さくら会） ・ 矢代田小学校福祉学習 ・ 歳末ふれあい弁当配食を通じた見守りに関する（中学生との顔合わせ、実施、ふり返り） ・ 舟戸1、2自治会との打合せ（防災の取り組みについて）
新津第一・第二圏域		<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の理解に関するチラシの作成及び周知 ・ 緊急情報キット課題の整理
新津第五圏域		<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談一覧表について 満日コミ協、新関コミ協へ作成の提案 阿賀浦コミ協および新関コミ協の作成の補助 ・ 新津阿賀地区民児協（歳末ふれあい弁当についての意見交換） 見守りの一環として地域で配達できるかの検討 ・ 阿賀小学校5年生（認知症サポーター養成講座、東町サロンとの交流）

小合・金津 ・小須戸圏域	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合いのしくみづくりの周知、わかりやすい資料の作成 ・サロンの現状の情報収集・課題の整理、構成員と情報共有
第1層	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の理解に関するチラシの作成及び周知 ・ふれあい福祉サービス交流会及び研修会（住民参加型の助け合い活動） ・新潟市内の移動支援活動における運転者講習の開催 ・モデルハウスだんだん嶋岡への支援（訪問、状況確認、子どもの居場所の検討・実施、活動の広報等） ・地域福祉懇談会のとりまとめ（11地区） ・区社協福祉推進会議における赤い羽根共同募金や支え合いのしくみづくりの取り組みの説明 ・秋葉区社会福祉法人等ネットワークによる公益活動についての研修会の開催、公益活動についてのパンフレット作成、研修会等での周知 ・区役所との定例会の実施 ・秋葉区認知症講演会の共催

2 見守り・生活支援事業

だれもが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、秋葉区全体の見守りや生活支援の取り組みを進めるため、区社協事業として多様な支援を行いました。

(1) 友愛訪問事業

75歳以上の見守りが必要なひとり暮らし高齢者や障がい者等が安心して暮らせるよう民生委員児童委員、地域のボランティアが定期的に訪問し、見守りや安否確認を行いました。

実施地区（民児協）	訪問世帯数	延べ訪問回数	訪問員数
新津中央地区	205 世帯	2,408 回	20 名
新津西部地区	107 世帯	1,230 回	15 名
新津荻川地区	143 世帯	1,664 回	22 名
新津東部地区	197 世帯	2,322 回	38 名
新津阿賀地区	90 世帯	1,052 回	11 名
新津金津地区	84 世帯	940 回	12 名
新津小合地区	25 世帯	278 回	7 名
小須戸地区	83 世帯	937 回	17 名
R5 年度合計	934 世帯	10,831 回	142 名
R4 年度合計	1,004 世帯	11,500 回	145 名
R3 年度合計	1,026 世帯	11,813 回	141 名

(2) おせち料理配食事業（歳末ふれあい弁当配食事業）

おせち料理配食事業として実施してきましたが、あらゆるものの物価高騰が続き、おせち料理からふれあい弁当へ変更することで、事業を継続し、見守りが必要で友愛訪問事業を利用している75歳以上のひとり暮らし高齢者世帯・障がい者世帯へふれあい弁当を届けました。

また、見守り活動の一環として地域と連携した取り組みについて各地域で検討を進め、新たに古田町内会、こがね町自治会、車場3丁目町内会、草水町町内会で取り組むことができました。これまでも取り組んでいただいております新町ふれまち委員会、小合地区社会福祉協議会、小須戸・山の手両コミュニティ協議会、小須戸中学校から継続してご協力をいただきました。

なお、事業を継続するため複数業者へ依頼したことで、業者配達の一部地域では届けることができなかった地域があり、対象者や民生委員児童委員へお詫び等対応しました。

実施日	実施地区（民児協）	訪問世帯数
令和5年12月23日（土）	新津中央地区	184世帯
	新津西部地区	88世帯
	新津荻川地区	130世帯
	新津東部地区	172世帯
	新津阿賀地区	84世帯
	新津金津地区	68世帯
	新津小合地区	19世帯
	小須戸地区	72世帯
R5年度合計	8団体	817世帯
R4年度合計	8団体	873世帯
R3年度合計	8団体	922世帯

(3) 地域の茶の間（いきいきサロン）事業

地域の茶の間（いきいきサロン）に対して運営支援・事業費の助成を行い、相談会等において助成申請、報告の相談を受け付けました。

また、運営の参考となるような他団体の講座等の資料を送付しました。

＜地域の茶の間（いきいきサロン）助成一覧＞

※下記の表の「－」は、助成申請していないことを表します。

番号	地区	団体名	会場	市助成額	区社協助成額
1	新津中央	いきいきお茶の間	秋葉町内会館	30,000 円	9,000 円
2		三善道サロン	善道公会堂	30,000 円	9,000 円
3		三善道憩いの場「絆」	善道公会堂	—	15,000 円
4		田家元気で楽しくすごそう会	田家町内会館	30,000 円	13,000 円
5		サロンふれあい広場なのはな	旧たんぽぽ保育園	—	15,000 円
6		いきいきサロンえきまえ	新津地域交流センター	27,500 円	8,500 円
7		本町4丁目笑話会	本町4丁目1区町内会館	27,500 円	8,500 円
8	新津西部	サロンみどり	新栄町町内会館	30,000 円	15,000 円
9		いきいきサロン南町	南町二区町内会館	30,000 円	9,000 円
10		いきいきサロン新栄町	新栄町町内会館	30,000 円	9,000 円
11		山谷いきいきサロン会	山谷町2丁目公会堂	30,000 円	9,000 円
12		新栄町町内会しゃつきり体操ふれあいクラブ	新栄町町内会館	60,000 円	15,000 円
13	荻川	結・福島いきいきサロン	結公会堂	30,000 円	9,000 円
14		みそら野茶話会	みそら野会館	30,000 円	15,000 円
15		車場ニコニコ会	車場公会堂	30,000 円	9,000 円
16		荻川やすらぎの間	荻川コミュニティセンター	—	15,000 円
17		車場麻雀愛好会	車場公会堂	12,500 円	5,500 円
18		長割自治会お茶の間サロン	長割公会堂	22,500 円	7,500 円

19	満日	七日町にこにこ会	旧満日小学校、旧JA七日町事業所	27,500円	12,500円
20		まんまるサロン	旧満日小学校	30,000円	9,000円
21	新津東部	新町長寿ダンゴ会	新町町内会館	30,000円	9,000円
22		なつめろ会	金沢町公会堂	27,500円	13,000円
23		サロン柄目木	柄目木自治会館	30,000円	15,000円
24		ロコモ予防スマイルクラブ	新町町内会館	30,000円	15,000円
25		たか坪の会	たかつぼの家	—	15,000円
26		楽しいお茶の間かがやき	代表者自宅(北上)	—	15,000円
27		草水町サロンひまわり	草水町町内会館	—	15,000円
28		北上しゃっきりクラブ	十王寺	30,000円	15,000円
29		しゃべろてば!	金沢町公会堂	25,000円	8,000円
30		なかよし会	滝谷町公会堂	30,000円	15,000円
31	阿賀浦	うぐいすの会	新金沢町会館	22,500円	11,000円
32		いきいきサロン大安寺	大安寺集落センター	30,000円	10,000円
33		東町サロン	勤労者青少年ホーム	30,000円	15,000円
34		中新田お楽しみ会	中新田公民館	27,500円	15,000円
35		立ち寄り「しんかな」	新金沢町会館	30,000円	9,000円
36	新関	六郷お茶の間サロン	六郷公会堂	30,000円	12,000円
37		市新お茶の間サロン	市新自治会館	30,000円	9,000円
38	小合	大鹿ふれあいサロン	大鹿集落開発センター	30,000円	9,000円
39		大秋にぎやかサロン	大秋公会堂	30,000円	9,000円
40		サロンさくら会	小戸下組集落センター	—	15,000円
41		子成場いきいき	子成場氏子会	30,000円	9,000円

		サロン	館		
42		蕨曾根いきいき サロン	蕨曾根公会堂	30,000 円	9,000 円
43		ふれあい興寿	浦興野集落開 発センター	30,000 円	9,000 円
44		カフェくりみや	栗宮公会堂	27,087 円	—
45		サロンとき	小戸上組自治 会館	30,000 円	9,000 円
46	金津	さわやか朝日	朝日町内会館	27,500 円	13,500 円
47		金津自治会いき いきサロン「白 玉」	金津公会堂	30,000 円	15,000 円
48		金津地区社協の 茶の間「いっぷ く」	金津地区コミ ュニティセン ター	22,500 円	7,500 円
49		中村いきいきサ ロン「ひなた」	中村公会堂	30,000 円	9,000 円
50		西古津の茶の間	西古津ふれあ いセンター	30,000 円	9,000 円
51	小須戸	横川浜の茶の間	横川浜集落開 発センター	30,000 円	9,000 円
52		地域の茶の間こ すど	小須戸まちづ くりセンター	27,500 円	8,500 円
53		まちの茶の間だ んだん嶋岡	旧嶋岡医院	—	15,000 円
54		小向の茶の間	小向集落セン ター	25,000 円	8,000 円
55	山の手	いこてば、こい てば、ふれあい 会館	小須戸地区ふ れあい会館	30,000 円	9,000 円
56		矢代田公会堂茶 の間	矢代田公会堂	7,500 円	—
	計			1,377,087 円	606,000 円

年度	団体数	開催回数	参加者	立ち上げ支援
R5 年度	56	延べ 1,227 回	延べ 16,509 名	5
R4 年度	55	延べ 1,117 回	延べ 13,770 名	3
R3 年度	57	延べ 1,025 回	延べ 11,660 名	1

<助成なしで運営の地域の茶の間（いきいきサロン）一覧>

番号	地区	団体名	会場
1	新津中央	サロンひまわり	中沢町内会館
2	新津西部	山谷町1丁目なかよし会	山谷町1丁目町内会館
3	荻川	あおば通お茶会	あおば通町内会館
4		ふれあい川口サロン会	川口地域交流会館
5	新関	大関お茶の間しゃっきりクラブ	大関集落農事集会所
6		老人クラブお茶会	金屋集落開発センター
7		小口元気会	小口公会堂
8	小合	出戸ふれあいサロン	出戸公会堂
9	金津	お茶の間は一つ	は一つカフェ内
10		古津の茶の間	古津公会場
11	山の手	松ヶ丘さくら会	松ヶ丘会館
12	小須戸	ふれあいサロン文京	文京町集会所
13		地域の茶の間「長寿楽」	(うでこき地内家屋)

<運営、立ち上げ支援>

地区	団体名	内容	検討会、打ち合わせの回数
新津中央	(本町4丁目1区) 本町4丁目笑話会	立ち上げ支援(5月から月1回開催)	3回
	(本町3丁目2区) 二ノ丁よつば会	立ち上げ支援、相談対応	2回
新津西部	天神町内会 (サロン名検討中)	立ち上げ支援(居場所づくり検討会)	4回
荻川	長割自治会お茶の間サロン	立ち上げ支援(7月から月1回開催)	2回
	車場麻雀愛好会	立ち上げ支援(11月から週1回開催)	3回
新津東部	新津東部地区の団体(9団体出席)	運営支援(サロン情報交換会) ※東部地区社会福祉協議会と共催	1回

小合	蕨曾根いきいきサロン	運営支援(参加者減による相談)	3回
	サロンさくら会	運営支援(助成金の使用について荻川やすらぎの間と情報交換)	1回
	大鹿ふれあいサロン	運営支援(助成申請相談)	2回
秋葉区	区内の全団体	運営支援(来年度の活動内容支援として、講座一覧を送付)	—
	新規の団体	感染対策に配慮して活動を継続できるための物品配布	—

<相談会>

相談会	会場	参加団体数
個別相談会 (令和6年3月21日～25日)	新津地域交流センター 会議室1、2	50団体

※その他の団体も随時個別に相談の対応をしました。

(4) 子どもの居場所づくり活動支援事業

子どもの居場所を運営する団体のネットワークを目的として情報交換会を開催しました。また、活動団体に対して事業費の助成と運営に関する相談支援、立ち上げ支援を行いました。

<実施状況>

開催日/会場/参加者	内容
令和6年2月28日(水) 地域交流センター 多目的ホール1.2 参加者 6団体(11名)	○子どもの居場所団体情報交換会 ・各団体の活動紹介 ・ひとり親世帯の福祉に関するアンケート調査結果(報告) ・グループワーク、情報交換 ・子どもの居場所づくり活動団体支援事業助成金について

<活動助成>

番号	地区	事業名	対象エリア	会場	助成金
1	新津西部	子ども食堂秋葉 かけはし	秋葉区内	新津福音協会	30,000円
2	荻川	ほうかご広場	荻川地区内	川口地域交流会館	30,000円
3	阿賀	ひなたカフェ	阿賀地区内	ひなた薬局	30,000円
4	小須戸	こすどっ子食堂	小須戸地区内	明願寺	30,000円
計					120,000円

<開催状況>

年度	団体数	開催回数	参加者	新規立ち上げ
R5 年度	4	延べ 55 回	延べ 3,885 名	0
R4 年度	4	延べ 56 回	延べ 3,614 名	1

(5) 緊急情報キット配布事業

緊急情報キット事業の趣旨に賛同した地区社協やコミ協、自治会・町内会を通じ、75歳以上のひとり暮らし高齢者や障がい者、高齢者のみ世帯に対して無償で緊急情報キットボトルや更新のための情報用紙を提供しました。
 ※有料（無償対象外）は1本@255円

番号	取り組み主体	配布数	内無料配布数
1	新津中央コミュニティ協議会	47 本	17 本
2	新津西部コミュニティ協議会	41 本	1 本
3	荻川コミュニティ振興協議会	155 本	41 本
4	新津東部コミュニティ協議会	100 本	0 本
5	阿賀浦コミュニティ協議会	35 本	15 本
R5 年度実績		378 本	74 本
R4 年度実績		355 本	136 本
R3 年度実績		957 本	365 本

(6) 心配ごと相談事業

心配ごと相談所を週2回開設（毎週月曜・金曜の午前10時から午後3時）し、相談者の悩みを受け止め、必要に応じて関係機関に繋ぐなど、地域住民の不安や困りごとの実態把握や解決に努めました。

また、民生委員児童委員、保護司の各団体から選出された6名の相談員の情報共有・ケース検討の場として月1回の定例会を開催する他、相談業務の資質向上を図るための研修会の開催、本部主催の研修会への参加や小千谷市社会福祉協議会ふれあい福祉センター相談所相談員視察研修の受け入れを行いました。

年度	開催日	開催日数	相談件数	定例会 ケース検討会
R5 年度	毎週月曜・金曜	93 日	166 件	12 回
R4 年度	毎週月曜・金曜	97 日	138 件	12 回
R3 年度	毎週月曜・金曜	76 日	117 件	10 回

	開催日／会場／参加者	内容
区	令和5年7月24日(月) 新津地域交流センター 5名	小千谷市社会福祉協議会 ふれあい福祉センター相談所相談員視察研修会 ・秋葉区社会福祉協議会の活動について ・心配ごと相談所の体制・現状について ・意見交換 小千谷市社会福祉協議会の相談員5名、事務局3名受け入れ
	令和5年12月1日(金) 新津地域交流センター 6名	心配ごと相談所相談員研修会 「障がいの理解について」 講師：新潟市障がい者基幹相談支援センター 秋葉 相談員 肥田野 淳平 氏
本部	令和5年7月5日(水) 新潟市総合福祉会館 6名	心配ごと相談所相談員研修会 「弁護士さんに聞いてみよう！」part2 講師：あさひ新潟法律事務所 弁護士 山田 聡之 氏
	令和6年3月6日(水) 新潟市総合福祉会館 6名	心配ごと相談所相談員研修会 「ロールプレイを通して、傾聴の仕方を学ぶ」 講師：新潟県臨床心理士会 会長 藤沢 直子 氏

(7) CSW (コミュニティソーシャルワーク) の取り組み

住民一人ひとりが抱えるあらゆる課題を受け止め、地域住民をはじめ関係機関や各種団体等様々な方々をつなぎ、共に解決していくことで、支え合いながら地域で暮らしていくことができる仕組みづくり・地域づくりを進めました。

①個別支援等の取り組み

<実施状況>

区分		主な内容
個別支援	直接支援	金銭管理や、障がいによる施設入所の壁、個人ボランティア活動から社会参加に向けての取り組みなど、複合・複雑な課題を把握し、関係機関と連携を行いながら、本人の困り感を軽減できるように支援
	課題への取り組み	ゴミだし支援事業(相談・調整など)、ひきこもり家族の懇談会・ひきこもりに関する講座・ひきこもり支援連絡会を開催、入学準備支援事業、ひとり親世帯への食料支援、活動の場の提供
地域づくり		ボランティアセンターと連携した「障がい理解講座」「障がい児・者の将来のための講座」の開催、施設ボランティアについてのアンケート調査、子ども食堂運営支援(NPO、企業、コミュニティ協議会等)、「伝えあう想いから支えあうカタチへ」に焦点を当て、地域共生社会を目指した地域福祉推進フォーラム

	の開催
その他	研修会・本部定例会への参加、地域での社協事業説明、食料支援事業を通じた区役所・企業との連携、圏域ケア会議や個別ケース会議の参加など

<個別支援事例>

取り組み名	内容・成果
事例	自宅で最期を迎えたい 障がいを持つ高齢者夫婦世帯
コミュニティソーシャルワーカーによる支援内容	ケアマネジャーから盲聾を抱えた高齢者夫婦世帯がおり、施設入所ではなく自宅で最期を迎えたいが、緊急時に課題があるため、区社協から関わってほしいと依頼があり、ケアマネジャーと訪問、関係性を築きながら、今後の課題整理や支援の方向性を検討した。本人が希望している地域での生活を継続できるよう関係機関や地域の方々とケース会議を重ねながら支援を行った。
成果	ひとつの支援機関だけに関わるのではなく、ケース会議を行い、複数の関係機関と地域で役割分担を行いながら支援を行う協力体制ができた。
今後の課題	個別ケース会議では、本世帯の夫婦を含め、今後について検討することが出来ましたが、年を重ねるにつれ、今回個別ケース会議で決めたことを見直ししながら、これからも情報共有をしていく必要性がある。

②ひきこもり支援

<ひきこもりに関する講座>

ひきこもりについて理解を深める講座を開催しました。第一部では長岡崇徳大学 看護学部看護学科 斎藤まさ子氏より「ひきこもりの正しい理解と支援」をテーマとした講演、第二部では家族の懇談会を行いました。多くのひきこもりの状態にある方の家族、支援者に参加をいただき、悩みや不安を抱えた家族が孤立せずにつながりをつくる機会となりました。

開催日	参加者数
令和5年10月8日(日)	第一部7名/第二部(家族のみ)6名

<家族の懇談会>

家族の懇談会では、第一回目は新潟市ひきこもり相談支援センター齋藤勇太氏に進行をお願いし、家族の悩みや思いを語り合う場を継続的に設け、参加されている家族に寄り添うことが出来ました。

開催日	参加者数
令和5年7月1日(土)	3名

令和5年10月8日(日)	6名
令和6年2月10日(土)	5名

<ひきこもり支援連絡会>

地域におけるひきこもり問題の取り組みの方向性を検討し、関係機関と連携しやすい関係づくりのきっかけとなることを目的に、支援連絡会を開催しました。関係機関同士の繋がりづくり、課題解決に向けての検討の機会となりました。

開催日	主な内容
令和6年3月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり支援事業の取り組みについて ・新潟市の状況（相談実績）及び役割について ・関係機関より事例提供、検討

③ゴミ出し支援事業

取り組みを行っている地区（小口・割町を除く）で反省会を実施し利用者の状況と地域の状況を関係者と共有しました。また、協力事業者である新津清掃社と打合せ会を行うことにより、地域の反省会の状況を共有することができました。

<利用者数>

番号	自治会・町内会名	R5年度	R4年度	R3年度
1	秋葉2丁目町内会	6名	6名	5名
2	金津自治会	2名	4名	3名
3	小口自治会	0名	0名	0名
4	新町町内会	1名	0名	2名
5	古津自治会	1名	1名	2名
6	割町自治会	0名	0名	0名
合計		10名	11名	12名
業者訪問回数	ゴミ出し支援有	375回	509回	665回
	ゴミ出し支援無	267回	422回	413回
	合計	642回	931回	1,078回

④入学準備支援事業

歳末たすけあい事業として、ひとり親世帯でかつ非課税世帯を対象として入学準備の支援を行いました。

内 容	対 象	R5年度	R4年度	R3年度
ひとり親世帯等に対する入学準備（ランドセル又は体操着購入費用助成）支援	ひとり親または両親がいない世帯の市民税（均等割）非課税世帯	13件	21件	17件

⑤食料支援事業

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、ひとり親世帯のみなさまの、不安な気持ちに少しでも寄り添い子どもたちの笑顔につながるよう、赤い羽根共同募金を財源とし、秋葉区健康福祉課、企業、秋葉区社会福祉協議会理事・監事の協力により 245 世帯に、食料品や日用品を無料で配布し、ひとり親世帯のみなさまに温かい気持ちを届けました。

併せて、ひとり親世帯の生活課題と今後の支援について検討するため、「ひとり親世帯の福祉に関するアンケート調査」を行いました。

【開催日】令和 5 年 7 月 28 日（金）・7 月 29 日（土）

ひとり親世帯の福祉に関するアンケート結果から、継続的な食料支援を希望される声が多かったことから、フードバンクにいがたよりご協力いただき、フードパントリーを開催いたしました。

【開催日】令和 5 年 10 月 28 日（土）

⑥「こども食堂」の運営支援

「こども食堂秋葉かけはし」（新津西部地区）、「ひなたカフェ」（阿賀浦地区）、「こすどっ子食堂」（小須戸地区）、「おぎかわこども食堂」（荻川地区）「ほうかご広場 おぎかわこども食堂川口出張所」（荻川地区）の運営支援に関わりました。各団体が弁当配布等を通じて地域の方との繋がりを大切にしました。

⑦生活困窮者緊急生活支援事業

緊急的に支援が必要な生活困窮世帯に対し、就職のための交通費や食料支援を行いました。

<実施状況>

R5 年度	3 件
R4 年度	1 件
R3 年度	1 件

⑧各種会議等への参加

地域包括支援センター主催の「圏域ケア会議」や「地域包括ケア連絡会」、その他個別ケース会議に出席するとともに、関連する会議や研修に積極的に参加しました。

（8）ふれあい福祉サービス事業（住民参加型在宅福祉サービス）

秋葉区在住の高齢者、障がい者等を対象にして、自分らしく心豊かに暮らすために、住民がともに手を取りあい、家事援助や話し相手を通して、お互いの生活を支援し、支えあうサービスを提供しました。また、必要に応じて、介護支援事業所及び行政と連携し、事前訪問の際には、家族や地域住民の関わりを確認しながら支援しました。

<活動実績>

年度	利用会員	協力会員	サービス提供回数	サービス提供時間
R5年度	70名	48名	2,187回	1,695時間
R4年度	72名	39名	2,357回	1,932.5時間
R3年度	70名	41名	2,461回	2,149時間

<活動内容内訳>

年度	ゴミ出し	掃除	話し相手	買い物	調理	他
R5年度	33名	17名	6名	5名	4名	2名
R4年度	33名	25名	10名	9名	7名	1名
R3年度	36名	23名	11名	9名	10名	2名

<研修会>

開催日/会場/参加者	内容
令和5年11月17日(金) 新津地域交流センター 2階 203・204 研修室 参加者 20名	<ul style="list-style-type: none"> ・説明「ふれあい福祉サービス 約束ごと」 説明者 秋葉区社会福祉協議会職員 ・グループでの意見交換

(9) 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理などの援助を行いました。

年度	R5年度	R4年度	R3年度
利用者数(契約者)	16名※	15名	21名
生活支援員(登録者)	10名	10名	10名
支援回数	343回	231回	321回
相談件数	146回	215件	187件

※利用者の内訳(認知症高齢者 8名、知的障がい者 4名、精神障がい者 4名)

(10) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等からの貸付相談を通じて、経済的自立への支援を行いました。また、生活困窮者自立支援機関、民生委員児童委員等との連携を図りました。

年度	相談件数			貸付件数			
	窓口	電話		総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	特例貸付
R5年度	234件	71件	163件	0件	0件	1件	0件

R4年度	367件	104件	263件	0件	0件	2件	41件
R3年度	403件	168件	235件	0件	0件	2件	145件

(11) 行旅人旅費貸付事業

金銭の紛失等により目的地まで行くことが困難になった方へ必要な電車代相当を貸し付けました。

年 度	R5年度	R4年度	R3年度
貸付件数	3件	1件	3件

※貸付限度額 500円

(12) おもいやりのひとかき運動

バス停や歩道橋付近の適当な個所に除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人達から除雪にご協力いただきました。(実施主体：新潟市社協、区社協、新潟市)

年 度	R5年度	R4年度	R3年度
設置件数(秋葉区)	10件	8件	8件

(13) 社会福祉法人等ネットワーク事業

社会福祉法人等が地域課題をもとに地域と連携した公益活動に取り組むため、幹事法人と幹事会を開催しました。今後地域との連携に向けた取り組みを進めるきっかけとしていただくため、秋葉区内の福祉事業所を対象に研修会を開催し、公益活動の事例紹介や、連携して取り組んでいる地域・法人から活動紹介をいただきました。また、地域公益活動とは何か、公益活動の例などを記したパンフレットを作成し、研修会で配布、周知しました。

<幹事会>

日時	内容	対象
令和5年9月12日(火)	1 秋葉区社会福祉法人等ネットワークパンフレットについて 2 秋葉区社会福祉法人等ネットワーク研修会について	幹事法人 (7法人)

<研修会>

開催日/会場/参加者	内容	対象
令和6年1月19日(金) 新津地域交流センター 3階 多目的ホール 参加者 50名	1 講演 「社会福祉法人による地域課題へ向けた貢献活動」 講師 新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 渡邊 豊 様	60事業所へ 案内

	2 活動紹介 新栄町町内会 会長 小松 茂夫 様 ほっとサポートしんえい 管理者 山本 弘 様	
--	--	--

(14) 高校進学に向けた相談支援事業

高校進学のための経済的支援の情報一覧表を各中学校に周知及び配布し、生徒・保護者に情報を発信するとともに、必要に応じ相談支援を行いました。
＜実施状況＞

内容	学校数
中学校への事業周知	6校

3 ボランティア・市民活動事業

(1) 秋葉区ボランティア・市民活動センターの運営

ボランティア活動に対する相談に応じ、情報提供、連絡調整、ボランティア登録、ボランティア保険加入手続きを行いました。また、ボランティア・市民活動に関する各種情報提供を行う情報紙「ボラフル」を定期発行しました。

①ボランティア登録状況

項目	R5年度	R4年度	R3年度
ボランティア団体登録数	67 団体 (2,190 名)	64 団体 (1,550 名)	62 団体 (1,305 名)
個人ボランティア登録者数	40 名	36 名	38 名

②ボランティア保険加入状況

年度	ボランティア活動保険		ボランティア行事用保険	
	加入者数	保険請求	加入件数	保険請求
R5年度	1,117 名	2 件	1,409 件	1 件
R4年度	1,162 名	3 件	1,312 件	3 件
R3年度	943 名	1 件	1,248 件	1 件

③相談状況

分類	R5年度	R4年度	R3年度
ボランティア欲しい	33 件	21 件	15 件
ボランティアしたい	55 件	50 件	43 件
情報欲しい	46 件	43 件	72 件
情報提供したい	22 件	26 件	27 件
合計	156 件	140 件	157 件

④秋葉区ボランティア・市民活動センターだより「ボラフル」発行状況

・発行日：奇数月 1 日発行(年間 6 回) ・発行部数:1 回 1, 170 部

(2) 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会

秋葉区ボランティア・市民活動センターのより良い運営のため、運営委員会を開催し、意見・情報交換を行いました。

(運営委員 9 名:理事 2、ボランティア団体 2、福祉施設 2、学校関係者 2、企業 1)

回	開催日/会場	内容
第 1 回	令和 5 年 7 月 11 日 (火) 新津地域交流センター	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の選出 ・ボランティア・市民活動センターについて ・運営委員会の進め方について ・令和 5 年度の事業について ・福祉施設へのアンケートについて ・「ボラフル」について ・事業実施報告 (R5. 3 月～6 月)
第 2 回	令和 5 年 12 月 13 日 (水) 新津地域交流センター	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施報告 (R5. 6 月～12 月) ・令和 5 年度の事業 (後期) について
第 3 回	令和 6 年 2 月 27 日 (火) 新津地域交流センター	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施報告 (R5. 12 月～R6. 2 月) ・令和 6 年度の事業について

(3) ボランティアきっかけづくり講座

ボランティア・市民活動のきっかけや障がいの理解となる講座を開催しました。

開催日/会場	内容	募集人数	参加者
令和 5 年 7 月 30 日(日) 10:00～11:30 会場: 新潟薬科大学 新津キャンパス	<p>「サイエンス☆ラボ」 親子が一緒に参加し活動することで豊かな体験・学びを得て親子の関係を深め夏休みを有意義に過ごす機会としました。</p> <p>対象:秋葉区内(小学生 4 年生以上)親子</p> <p>内容:科学実験体験 「微生物の不思議な力」</p> <p>協力:新潟薬科大学 重松先生、学生 新潟薬科大学生 4 名</p>	20 組	21 組 43 名

<p>令和5年 11月11日(土) 13:30~15:15 会場: 新津地域交流センター301.302 研修室</p>	<p>「障がい児・者の将来のための今からできる準備講座」 障がいのある方がいつまでも尊厳を持って自分らしく暮らしていけるよう、事前にできる準備講座を開催しました。 対象：障がいをお持ちの方 そのご家族 内容：①親亡き後の準備について障がいのある方の生活から考える 講師：(株)真友社 石田友美様 ②個別相談から考える親亡き後の準備について 説明：秋葉区社協 CSW ③地域との繋がりからできる事について 説明：秋葉区ボランティア・市民活動センター</p>	<p>20名</p>	<p>30名</p>
<p>令和5年 11月15日(水) 10:30~12:00 満日地区対象 共催：満日コミュニティ協議会 会場：グリーンセンター、けやき福祉園、満日の里、ぶどう工房</p>	<p>「障がいの理解の講座」 (満日地区対象) 満日地区では、障がい、高齢者施設と連携をして移動支援に取り組んでいます。障がい者施設についての理解や利用者についての理解を深めることで地域におけるささえ合いの形ができることを目的に、満日コミュニティ協議会と共催で開催しました。 対象：満日地区にお住まいの方 内容：①障がいの特性について 学ぶ ②施設見学 ③懇談会</p>	<p>20名</p>	<p>13名</p>

(4) ボランティア受入施設担当者研修(アンケート)

社協CSWに寄せられている個別相談で、施設での過ごし方が寄せられているため、施設と社協が連携できる方向を探る一助とするためアンケートを実施しました。

施設とボランティアの交流が途切れがちになっている現在、改めてボランティアと施設のニーズや施設が抱えている困りごとを把握し、ボランティアとの繋がりを深めさらに必要とされているボランティアの現状を確認しました。

令和5年11月1日（水）発送 15日（水）締め切り
 発送 95施設 回答 40施設 回答率 42%

（5）ボランティア交流会開催

ボランティア、元氣力アップ・サポーター、サロン・茶の間関係者、施設職員の交流の場を設けお互いの活動を理解し繋がりを深めることを目的に開催しました。

秋葉区で活動するボランティア（団体・個人）、元氣力アップ・サポーターの活動はコロナ禍で制限されていましたが、5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことで、活動に広がりが見られるようになりました。

開催日	内容	人数	内容
令和6年3月1日 （金） 14:00～16:00	登録ボランティア 元氣力アップ・サポーター サロン・茶の間関係者 施設職員 合計	85名 19名 22名 5名 131名	・ボランティアについて ・ボランティア発表 朗読あきは・手話サークル 竹の子・ウクレレ・小合さ つきちゃん・小合 PPK サポ ーターレディース ・ボランティア体験 手話、要約筆記、点字、音 声訳、かみしばい、ハンド ケア、孫育てかるた

異業種交流会については地域福祉推進フォーラムの中で実施いたしました。

（6）総合学習（総合的な学習の時間）の支援等（福祉教育の推進）

小・中学校等の依頼に基づき、総合的な学習の時間を中心に福祉に関する授業を行いました。実施にあたっては、事前に学校に赴き、担当の先生と内容について相談の上、子どもたちが地域の中で福祉を自分のこととして考え、行動する力を育むことができるよう支援しました。

また、地域福祉活動を理解してもらうために、地域の茶の間やボランティア団体との対面での交流も行いました。

地区	学校名等	事業名	延べ参加者
荻川	結小学校 4年生3クラス100名 4回	福祉講話（地域福祉を含む）	400名
		車いす体験	
		視覚障がいの理解（講話・体験）	
		視覚障がい者との交流	

	結小学校 5年生3クラス96名 1回	高齢者 体験 講話 荻川地区社協 地域の茶の間「やすらぎの間」と手紙等による交流	96名
新津東部	新津第二小学校 4年生2クラス55名 6回	福祉講話（地域福祉含む）	330名
		高齢者の理解（講話・体験）	
		視覚障がいの理解（講話・体験）	
		盲導犬ユーザーとの交流（ハーネスの会）	
		認知症サポーター養成講座	
		高齢者施設（さぼ〜とハウスひなぎく）とオンラインで交流	
阿賀浦	阿賀小学校 5年生2クラス47名 9回	福祉講話（地域福祉含む）	423名
		視覚障がいの理解（講話・体験）	
		車いす体験	
		聴覚障がいの理解・手話	
		高齢者の理解（講話・体験）	
		認知症サポーター養成講座	
		地域のサロン・茶の間について	
		サロン交流（東町サロン）	
		福祉まとめ	
新津東部 阿賀浦 満日 新関	新関小学校 3・4年生1クラス 13名1回	聴覚障がいの理解・手話（手話サークルみずわ）	13名
	新津第五中学校 1年生4クラス120名 1回	福祉・地域福祉・ボランティア講話	120名
小合	小合東小学校 4年生1クラス9名 6回	福祉講話（地域福祉含む）	54名
		車いす体験	
		視覚障がいの理解（講話・体験）	
		盲導犬ユーザーとの交流（ハーネスの会）	
		高齢者の理解（講話・体験）	
	小合小学校 4年生1クラス16名 10回	地域のボランティアとの交流（小合さつきちゃん）	160名
		福祉講話（地域福祉含む）	
		高齢者の理解（講話・体験）	
		認知症サポーター養成講座	
		車いす体験	
視覚障がいの理解（講話・体験）			
点字体験（まどかグループ）			
手話体験（手話サークルみずわ）			
サロンについて			
サロン交流（サロンさくら会）			
サロン復習			
金津	金津小学校	福祉講話	273名

	4年生2クラス39名 7回	障がい講話・体験（視覚）	
		手話講話・聴覚講話（手話サークル竹の子）	
		高齢講話・体験	
		高齢者と交流（さわやか朝日）	
		子どもに関する取り組み（びいす金津）	
		福祉まとめ	
山の手	矢代田小学校 4年生1クラス35名 4回	高齢者講話	140名
		高齢者体験	
		障がい講話・体験（車いす、視覚）	
		福祉まとめ	
小須戸 山の手	小須戸中学校 1年生2クラス67名 1回	認知症サポーター養成講座	67名
	小須戸中学校 2年生2クラス71名 1回	地域福祉とSDGsについて	71名
その他	新潟薬科大学薬学部 2年生	認知症サポーター養成講座	94名
	バンブーキッズ	手話講座	10名
		点字講座	20名
	あおぞらクラブ中野	防災講座（洪水編）	83名
		手話講座	111名
	あおぞらクラブ結	防災講座（洪水編）	92名
	秋葉区ボランティア 連絡協議会	ボランティアについて	46名
	草水町 ちゃおの会	防災出前講座	18名
善道町1丁目自主防災会	防災出前講座	31名	

-まとめ-

内容	回数	参加者
秋葉区小学校総合学習	8校(延べ48回)	延べ 1,889名
秋葉区中学校総合学習	2校(延べ3回)	延べ 258名
その他出前講座	1校6か所(延べ9回)	延べ 505名
R5年度合計	11校6か所(延べ60回)	延べ 2,652名
R4年度合	9校5か所(延べ39回)	延べ 2,030名
R3年度合計	9校7か所(延べ36回)	延べ 2,120名

(7) 個人ボランティアの日

個人ボランティア同士の交流や情報交換の場として、毎月第1火曜日に「個人ボランティアの日」を開設しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため高齢者施設での活動の場がなくなった元気力アップ・サポーターにも呼びかけ、コロナ禍で施設とボランティアの繋がりが途絶えないよう支援しました。

[開設日] 毎月第1火曜日 [会場] 新津地域交流センター

開設日	会場	ボランティア	元気力アップ	合計	内容
令和5年 4月4日	新津地域交流センター 203・204 研修室	4名	13名	17名	布切り 牛乳パック 足置作り つるしびな 作成
令和5年 5月2日	新津地域交流センター 203・204 研修室	3名	14名	17名	
令和5年 6月6日	新津地域交流センター 203・204 研修室	2名	17名	19名	
令和5年 7月4日	新津地域交流センター 203・204 研修室	1名	14名	15名	
令和5年 8月1日	新津地域交流センター 301・302 研修室	2名	10名	12名	
令和5年 9月5日	新津地域交流センター 203・204 研修室	2名	13名	15名	
令和5年 10月3日	新津地域交流センター 203・204 研修室	2名	10名	12名	
令和5年 11月7日	新津地域交流センター 203・204 研修室	2名	13名	15名	
令和5年 12月12日	新津地域交流センター 203・204 研修室	1名	9名	10名	
令和6年 1月9日	新津地域交流センター 201・202 研修室	2名	9名	13名	
令和6年 2月6日	新津地域交流センター 203・204 研修室	2名	9名	11名	
令和6年 3月5日	新津地域交流センター 203・204 研修室	1名	11名	12名	
	合 計	24名	144名	168名	

(8) 秋葉区災害ボランティアセンター設置研修

災害が発生した際の初動期の動き学ぶことを目的として、秋葉区災害ボランティア設置研修を行いました。

午前の部は役職員を対象に、災害時における災害対策本部及び災害ボランティアセンター立ち上げまでの流れについて、マニュアル等に沿って対応を確認いたしました。

午後の部では、役職員に加え、関係機関や行政、地域を対象として、実際に災害ボランティアセンターを立ち上げることになった後の青年会議所等の関係機関や行政、地域と連携した災害ボランティアセンターの運営や災害時の対応について確認や検討を行いました。

今回の研修会では、令和4年度の研修を踏まえ、より実地に近い訓練を行うことで、それぞれの班が、どのような役割を担い、交渉を行いながら連携をしていくのか、確認する機会となりました。

開催日／会場／参加者	内容
令和5年11月26日(日) 里山ビジターセンター 参加者 午前 36名 午後 41名	令和5年度秋葉区災害ボランティア研修 午前：役職員向け 午後：役職員、関係団体向け 【午前の部】 ・緊急連絡網伝達訓練 ・講義「災害ボランティアセンターについて」 説明 秋葉区社会福祉協議会 ・実践「災害対策本部、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」 【午後の部】 ・午前実践のふり返し ・実践「関係機関との立ち上げ連携訓練」

(9) 元気力アップ・サポーター事業【市受託事業】

高齢者が介護施設などでサポート活動を行うことにより、高齢者自身の介護予防と生きがいを目的に、希望者に対する説明会の開催をしました。

例年は、受入施設へのコーディネートを行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設でのサポーター受け入れができなくなり、活動のない状態が続いたため、社協にて月1回の応援事業を開催し活動の場を提供しました。

年度	サポーター登録	受入協力機関	説明会
R5年度	247名	78施設	4回
R4年度	250名	80施設	6回
R3年度	258名	81施設	7回

※ 説明会で、R5年度は参加者のなかった日は、カウント無しとしています。

4 広報・啓発事業

(1) 広報事業

- ①秋葉区社協だより（年3回発行/1回20,000部発行/点字・音声版作成）
- ②秋葉区ボランティア・市民活動センターだよりボラフル
(隔月発行/1回1,170部)
- ③秋葉区社協ホームページ
- ④FMにいつ提供“ボランティア情報コーナー”[第3・5金曜 10:00~]

(2) 秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催

「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域社会」を目指して、地域福祉推進フォーラム（表彰式併催）を開催しました。

『支えあう想いから伝えあうカタチへ～地域共生社会を目指して～』をテーマにシンポジウムを行い、社会的包摂の考え方を基に、実際の地域づくりの声を聞き、これからの地域福祉活動のあり方を考える機会としました。

また、多くの方から安心して参加いただけるよう会場参加、オンライン参加のハイブリット形式、情報保障体制も整えて開催しました。

開催日／会場／参加者	内容												
<p>令和5年12月9日(土) 秋葉区文化会館 13:30～16:00 参加者 254人</p>	<p>★第1部 秋葉区社会福祉協議会会長表彰式 個人表彰 10人、団体表彰 該当なし</p> <table border="1" data-bbox="644 640 1390 1137"> <thead> <tr> <th data-bbox="644 640 775 719">対象</th> <th data-bbox="775 640 906 719">表彰区分</th> <th data-bbox="906 640 1390 719">被表彰者名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="644 719 775 1061">個人</td> <td data-bbox="775 719 906 1061">永年勤続表彰</td> <td data-bbox="906 719 1390 1061"> ー自治会長・町内会長ー 辻川邦博氏、鬼島基伸氏 ー民生委員児童委員ー 該当なし ー社会福祉協議会役員ー 長澤恵美子氏 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="644 1061 775 1137"></td> <td data-bbox="775 1061 906 1137">地域福祉活動</td> <td data-bbox="906 1061 1390 1137"> 加瀬敏子氏、大山広子氏、高橋公子氏、大沼直子氏、岡田絹子氏、江部修二氏、井越隆志氏 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="644 1137 775 1216">団体</td> <td data-bbox="775 1137 906 1216">地域福祉活動</td> <td data-bbox="906 1137 1390 1216">該当なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>★第2部 地域福祉推進フォーラム ○シンポジウム 伝えあう想いから伝えあうカタチへ～地域共生社会を目指して～</p> <p>【講師】 新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 青木 茂 氏</p> <p>【シンポジスト】 地域の茶の間 三善道「絆」の会 会長 小林 俊介 氏 副会長 三澤 栄子 氏 新津第一・第二圏域支え合いのしくみづくり会議 構成員 中野 勇作 氏 ニコニコキッチン新津店 店長 佐々木 健 氏 秋葉区社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー 熨斗 綾香</p>	対象	表彰区分	被表彰者名	個人	永年勤続表彰	ー自治会長・町内会長ー 辻川邦博氏、鬼島基伸氏 ー民生委員児童委員ー 該当なし ー社会福祉協議会役員ー 長澤恵美子氏		地域福祉活動	加瀬敏子氏、大山広子氏、高橋公子氏、大沼直子氏、岡田絹子氏、江部修二氏、井越隆志氏	団体	地域福祉活動	該当なし
対象	表彰区分	被表彰者名											
個人	永年勤続表彰	ー自治会長・町内会長ー 辻川邦博氏、鬼島基伸氏 ー民生委員児童委員ー 該当なし ー社会福祉協議会役員ー 長澤恵美子氏											
	地域福祉活動	加瀬敏子氏、大山広子氏、高橋公子氏、大沼直子氏、岡田絹子氏、江部修二氏、井越隆志氏											
団体	地域福祉活動	該当なし											

5 組織運営

(1) 会員会費等の安定確保

区社協事業の財源となる会員会費について、地区社協、コミ協、自治会・町内会等に対し広く周知・協力をお願いをし、会員会費の安定確保に努めました。

①新潟市社会福祉協議会会費納入状況

年度	一般会費		賛助会費	
	金額	件数	金額	件数
R5 年度	12,138,485 円	20,231 件	276,500 円	93 件
R4 年度	12,600,520 円	21,001 件	303,500 円	103 件
R3 年度	12,752,570 円	21,251 件	293,000 円	103 件

②令和5年度地区別一般会費納入状況

地区	自治会数	納入自治会数	納入金額 (R5 年度)	納入金額 (R4 年度)
新津中央	19	19	1,497,600 円	1,533,200 円
新津西部	14	13	1,977,000 円	2,211,000 円
荻川	18	17	2,759,510 円	2,860,810 円
満日	2	2	202,200 円	204,000 円
新津東部	13	13	1,758,855 円	1,840,610 円
阿賀浦	5	5	498,900 円	509,800 円
新関	9	9	274,200 円	277,200 円
小合	14	14	555,660 円	553,400 円
金津	11	11	1,053,300 円	1,060,500 円
小須戸	38	37	1,041,900 円	967,600 円
山の手	10	9	519,360 円	582,400 円
計	153	149	12,138,485 円	12,600,520 円

③寄付金

年度	種別	寄付件数	寄付金額
R5 年度	寄付金	合計 17 件	418,131 円
	(内訳)	個人 8 件	261,447 円
		団体 9 件	156,684 円
R4 年度	寄付金	合計 17 件	417,068 円
	(内訳)	個人 11 件	233,557 円
		団体 6 件	183,511 円

R3 年度	寄付金	合計 10 件	550,147 円
	(内訳)	個人 11 件	180,000 円
		団体 6 件	183,511 円

(2) 理事会の開催状況

回／開催日／会場	内容	
第1回 令和5年5月26日(金) 新津地域交流センター	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 報告事項1 報告事項2 報告事項3 報告事項4 報告事項5	会長、副会長の選任について 監事の選任について 令和4年度事業報告及び決算について 社会福祉法人新潟市社会福祉協議会理事候補の推薦について 秋葉区社会福祉協議会運営検討委員の指名について 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員の指名について 令和5年度新潟市社会福祉協議会会員会費の募集について 今後の日程について 事務局体制について
第2回 令和5年9月15日(金) 新津地域交流センター	議案第1号 報告事項1 報告事項2 報告事項3 報告事項4	令和5年度秋葉区社会福祉協議会会長表彰について 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について 令和5年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 事業実施報告について(令和5年4月～8月) 今後の日程について(令和5年9月～令和6年3月)
第3回 令和6年1月19日(金) 新津地域交流センター	報告事項1 報告事項2 報告事項3 報告事項4	秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について 令和5年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 事業実施報告について(令和5年9月～12月) 今後の日程について(令和6年1月～令和6年3月)
第4回 令和6年3月8日(金) 新津地域交流センター	議案第1号 報告事項1 報告事項2 報告事項3 報告事項4	令和6年度事業計画・予算(案)について 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について 令和5年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 事業実施報告について(令和6年1月～令和6年2月) 今後の日程について

(3) 正副会長会議

回／開催日／会場	内容
第1回 令和5年5月19日(金) 新津地域交流センター	1 令和5年度第1回理事会の内容について 2 その他
第2回 令和5年9月5日(火) 新津地域交流センター	1 令和5年度第2回理事会の内容について 2 その他
第3回 令和6年3月1日(金) 新津地域交流センター	1 令和5年度第4回理事会について 2 その他

(4) 監事会

開催日／会場	内容
令和5年5月17日(水) 新津地域交流センター	令和4年度決算監査(監事2名)

(5) 運営検討委員会

開催日／会場	内容
令和6年3月18日(月) 新津地域交流センター	・正副委員長選任 ・新潟市秋葉区社会福祉協議会表彰要綱の見直しについて

(6) 役員研修／外部研修

開催日／会場／参加者	内容
令和5年6月24日(土) 新津地域交流センター 58名 令和5年6月30日(金) 小須戸まちづくりセンター 38名	区社協福祉推進会議(再掲) ・基調講演 「地域福祉課題とこれからの地域福祉 ～住民主体の活動と共同募金運動～」 講師：新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 青木 茂 氏 ・秋葉区社協の活動について ・赤い羽根共同募金について ・助成金について
令和5年10月13日(金) 秋葉区社会福祉協議会事務室(オンライン参加) 役員1名、職員1名	令和5年度福祉ビジョン21世紀セミナー 1. シンポジウム『『ともに生きる豊かな地域社会』の実現をめざして～我われ福祉関係者は何をすべきか～』 2. 講演『『ともに生きる豊かな地域社会』の実現に向けて～福祉関係者等への期待～』 講師 全国社会福祉協議会 会長 村木 厚子 氏 3. 講演「孤独・孤立の現状と望まれる連携のあり方」 講師 早稲田大学 教授 菊池 馨実 氏

令和5年10月19日(木) 上越文化会館 役員5名、職員1名	第73回新潟県民福祉大会 1.表彰式 2.記念講演 演題「寝たきりを防ぐ!「脳卒中」、「認知症」にならない食事と運動のコツ」 講師 近藤しんたろうクリニック 院長 近藤 慎太郎 氏
令和5年11月26日(日) 里山ビジターセンター 午前:36名 午後:41名	令和5年度秋葉区災害ボランティア研修(再掲) 午前:役職員向け 午後:役職員、関係団体向け 【午前の部】 ・緊急連絡網伝達訓練 ・講義「災害ボランティアセンターについて」 ・実践「災害対策本部、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」 【午後の部】 ・午前実践のふり返し ・実践「関係機関との立ち上げ連携訓練」
令和5年11月19日(日) 新潟県民会館 役員6名、職員2名	令和5年度新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式 社会福祉功労者表彰式(秋葉区1名、5団体) 田村由美子 氏 秋葉マジック愛好会 氏 ロコモ予防スマイルクラブ 氏 中新田お楽しみ会 氏 みそら野茶話会 氏 楽しいお茶の間かがやき 氏
令和6年1月19日(金) 新津地域交流センター 役員23名、職員6名	令和5年度役員研修 「社会福祉法人による地域課題へ向けた貢献活動」 講師 新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 准教授 渡邊 豊 氏

(7) 新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局

区社協内に新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局を置き、赤い羽根共同募金運動に協力しました。

また、共同募金のしくみの複雑さや地域から寄せられる声から多くの課題を抱えており、次年度以降に課題の整理や検討を進めるため、推進委員と課題の共有を行いました。

(8) 秋葉区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

秋葉区民生委員児童委員連絡協議会会長会、地区民生委員児童委員協議会定例会等に参加し、社協事業の周知・協力をお願いし、地域福祉の担い手である民生委員児童委員と友愛訪問の世帯状況を確認し、相談内容に応じて関係機関に繋ぐなど、連携・協力を進めました。

(9) 新潟市社会福祉協議会（法人本部）が運営する介護事業所との連携

新潟市社協で運営する介護事業所のセンター長との会議を行うなど、法人内部の連携強化に努めました。

- 秋葉区介護支援センター
- 秋葉区訪問介護センター